

仙台高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)	授業科目	保健体育Ⅱ
科目基礎情報					
科目番号	0016		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	総合科学系 (広瀬キャンパス一般科目)		対象学年	2	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	ステップアップ高校スポーツ (大修館書店)				
担当教員	兼村 裕介				
到達目標					
1. 授業で扱われるラグビーフットボール、陸上競技、ハンドボール、バスケットボールの各運動種目の基本技術を習得し、それらの運動を実践できる。 2. ラグビーフットボール、陸上競技、ハンドボール、バスケットボールの競技ルールを理解し、競技を楽しんで実施できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1					
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	現代をいきる青少年の心身の健康に関わる問題を挙げながら、自らの健康の保持増進に必要な基礎的知識と実践の力を学ぶ。生涯を通した心身の健康の保持・増進に役立つ身近なスポーツに取り組み、それぞれのスポーツの特性を理解する。さらに、自己の身体に対する認識と共に、共に取り組む仲間との協調、対話などによって、社会生活に必要なコミュニケーション能力やリーダーシップ能力を身につける。				
授業の進め方・方法	スポーツの実践を中心に授業を進めていく。1. 各種目の競技特性、歴史的背景、競技の楽しみ方などを説明 2. 各種目のルールの理解および技術の習得トレーニング 3. 各競技の実施 各種目ごとに以上の順番を基本として授業を行っていく。				
注意点	体育は身体活動による学習である。ほとんどのスポーツは他者と共通の空間と時間を共有することで成立する。したがって、授業では、十分に周囲の安全に留意しなければならない。また、授業に参加するにあたっては、運動着の着用が必須の条件である。運動着でない着衣 (革靴やサンダルなどの履物も含む) による授業の参加は認めない。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	スポーツテスト (1)	新体力テストを実施する。 全ての実施種目の測定をする。	
		2週	スポーツテスト (2)	新体力テストを実施する。 全ての実施種目の測定をする。	
		3週	スポーツテスト (3)	新体力テストを実施する。 全ての実施種目の測定をする。	
		4週	ラグビーフットボール ガイダンス	ラグビーの競技特性を理解し、説明することができる。	
		5週	ラグビーフットボール 基礎的技術 (1)	ラグビーボールを落とさないで走ることができる。 ボールを持って走り、パスすることができる。	
		6週	ラグビーフットボール 基礎的技術 (2)	ラグビーボールを目標に向かって、蹴ることができる。	
		7週	ラグビーフットボール 基礎的技術 (3)	オフサイド、ノックオン、スローフォワードなどのルールを理解することができる。	
		8週	タグラグビーゲーム (1)	タグラグビーのルールに従い、仲間と安全にゲームすることができる。	
	2ndQ	9週	タグラグビーゲーム (2)	タグラグビーのルールに従い、仲間と安全にゲームすることができる。	
		10週	タグラグビーゲーム (3)	タグラグビーのルールに従い、仲間と安全にゲームすることができる。	
		11週	ラグビーフットボール コンタクトプレー	タックル、スクラム、ラインアウトなどのプレーを理解し、実践することができる。	
		12週	ラグビーフットボール ゲーム	ラグビーフットボールのルールに従い、仲間と安全にゲームすることができる。	
		13週	陸上競技 ガイダンス	陸上競技の100m走、走り幅跳びの競技特性を理解し、説明することができる。	
		14週	陸上競技 100m走、リレー	目標タイムを設定し、100mを走りきることができる。 仲間と共にリレー競技を実施することができる。	
		15週			
		16週	陸上競技 走り幅跳び	走り幅跳びの競技実施と測定をおこなうことができる。	
後期	3rdQ	1週	ハンドボール ガイダンス	ハンドボールの競技特性を理解し、説明することができる。	
		2週	ハンドボール 基礎的技術 (1)	ボールを落とさないでキャッチすることができる。 3歩のステップとドリブルで移動することができる。	
		3週	ハンドボール 基礎的技術 (2)	様々な角度からシュートを打つことができる。	
		4週	ハンドボール 基礎的技術 (3)	コンビネーションを使った攻撃ができるようになる。	
		5週	ハンドボール ゲーム (1)	ハンドボールのルールに従い、仲間と安全にゲームすることができる。	
		6週	ハンドボール ゲーム (2)	ハンドボールのルールに従い、仲間と安全にゲームすることができる。	

4thQ	7週	ハンドボール ゲーム (3)	ハンドボールのルールに従い、仲間と安全にゲームすることができる。
	8週	バスケットボール ガイダンス	バスケットボールの競技特性を理解し、説明することができる。
	9週	バスケットボール 基礎的技術 (1)	ボールを落とさないでパスとキャッチすることができる。
	10週	バスケットボール 基礎的技術 (2)	ドリブルとパスによる移動ができる。 ゴールに向かってシュートを打つことができる。
	11週	バスケットボール 基礎的技術 (3)	反則をせずに相手の攻撃を防御することができる。
	12週	バスケットボール ゲーム (1)	バスケットボールのルールに従い、仲間と安全にゲームすることができる。
	13週	バスケットボール ゲーム (2)	バスケットボールのルールに従い、仲間と安全にゲームすることができる。
	14週	バスケットボール ゲーム (3)	バスケットボールのルールに従い、仲間と安全にゲームすることができる。
	15週		
	16週	バスケットボール ゲーム (4)	バスケットボールのルールに従い、仲間と安全にゲームすることができる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	参加 (出席)	意欲 (取組)	態度	技能	合計
総合評価割合	40	20	20	20	100
分野横断的能力	40	20	20	20	100